

令和 4 年度
全国学力・学習状況調査

解説資料

児童生徒一人一人の学力・学習状況に応じた
学習指導の改善・充実に向けて

小学校 国語



令和4年4月
国立教育政策研究所
教育課程研究センター

目 次

令和4年度 全国学力・学習状況調査 解説資料について	1
I 小学校国語科の調査問題作成に当たって	5
II 調査問題一覧表	9
III 調査問題の解説（出題の趣旨，解説，解答類型等）	11
① 地域のためにできることについて話し合う（公園の美化）	12
② 物語を読んで，推薦する（那須田淳「銀色の幻想」）	21
③ 経験を基に考えたことを書く（六年生としてがんばりたいこと）	30
IV 解答用紙（正答（例））	43
V 点字問題（抜粋）	47
VI 拡大文字問題（抜粋）	55

令和4年度 全国学力・学習状況調査 解説資料について

◆ 目的

本資料は、令和4年度全国学力・学習状況調査の実施後、各教育委員会や学校が速やかに児童生徒の学力や学習の状況、課題等を把握するとともに、それらを踏まえて調査対象学年及び他の学年の児童生徒への学習指導の改善・充実等に取り組む際に役立てることができるように作成したものです。

◆ 特徴

「教科に関する調査」の各問題について、学習指導の改善・充実を図るための情報を盛り込んでいます。

「教科に関する調査」の各問題について、出題の趣旨、学習指導要領における内容、解答類型、正答や予想される解答の解説、学習指導の改善・充実を図るための情報等を記述しています。

全ての先生が、学習指導の改善・充実に活用できるものを目指して作成しています。

本調査は、小学校においては第5学年まで、中学校においては第2学年までに、十分に身に付け、活用できるようにしておくべきと考えられる内容を出題していますので、調査の対象学年だけではなく、全学年を通じた学習指導の改善・充実を図るための参考とすることができます。各問題の「学習指導要領における内容」には、該当する学年を示していますので、学校全体で組織的・継続的な取組を展開する際に活用できます。

調査実施後、すぐに活用できるように作成しています。

調査結果が出る前の段階から、調査問題を日々の学習指導の改善・充実を図る際に役立てることができるように作成しています。

※調査結果を公表する際、調査結果から見られた課題の有無や誤答の分析、学習指導の改善・充実を図る際のポイント等を示した「報告書」を作成します。

一人一人のつまずきが見えるように「解答類型」を設けています。

本調査では、児童生徒一人一人の具体的な解答状況を把握することができるように、設定する条件等に即して解答を分類、整理した「解答類型」を設けています。

「解答類型について」で、つまずきの分析ができるように解答類型の説明をしています。正誤だけではなく、一人一人の解答の状況（どこでつまずいているのか）等に注目して、学習指導の改善・充実を図ることができます。

関連する過去の資料も活用できるように作成しています。

関連する過去の調査の解説資料や報告書等の該当ページも記載しています。

学習指導の改善・充実を図る際は、これらの資料も併せて活用すると一層効果的です。

※過去の解説資料・報告書等は、国立教育政策研究所のウェブサイトで見ることができます。
(<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>)



◆ 本資料の活用に当たって

I 調査問題作成に当たって

調査問題作成の基本理念、調査問題作成の枠組みについて解説しています。

II 調査問題一覧表

問題の概要、出題の趣旨、関係する学習指導要領の内容、評価の観点、問題形式を一覧表にまとめています。

Ⅲ 調査問題の解説

調査問題について、出題の趣旨、解説（学習指導要領における内容、解答類型）等を記述しています。（問題によっては、記述のない項目もあります。）

調査問題を縮小して掲載しています。
※著作権の都合により一部を省略しているものもあります。

1. 出題の趣旨

問題ごとに出題の意図、把握しようとする力、場面設定などについて記述しています。

2. 解説

趣旨

問題ごとの出題の意図、把握しようとする力などを示しています。

■学習指導要領における内容

調査対象学年及び他の学年の児童生徒への学習指導の改善・充実を図る際に参考となるように、関係する学習指導要領における内容を示しています。

■評価の観点

問題に関する評価の観点を示しています。

解答類型（下欄の*を参照）

児童生徒一人一人の解答状況を把握することができるように、問題における解答類型を示しています。

※図はイメージです。

教科名

問題画像

1. 出題の趣旨

.....

2. 解説

設問

趣旨

.....

■学習指導要領における内容
（第○学年）

■評価の観点

解答類型

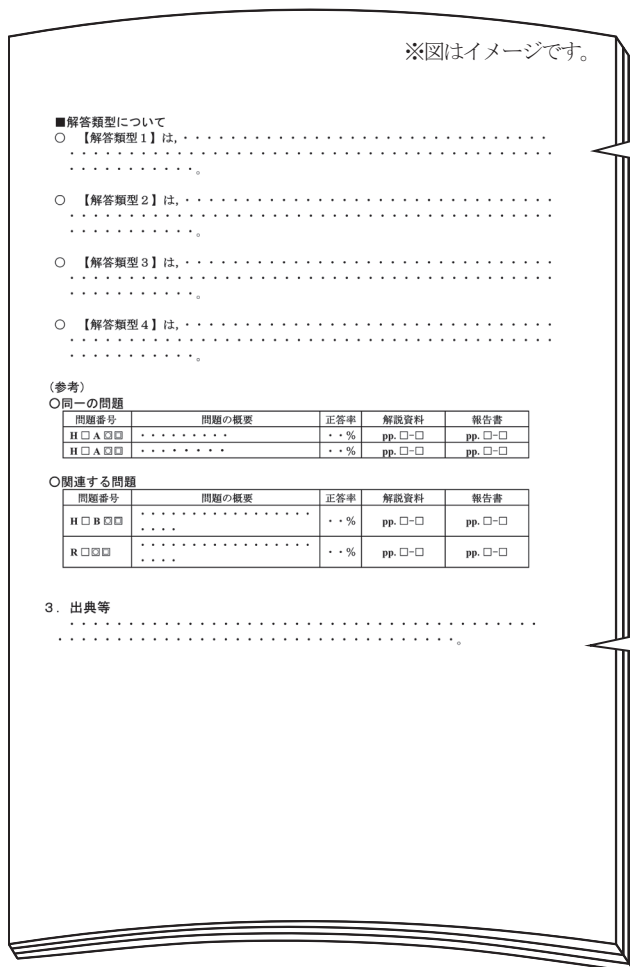
問題番号	解答類型	正答
<input type="checkbox"/> ○	1.	◎
	2.	
	3.	
	4.	
	99 上記以外の解答	
	0 無解答	

* 児童生徒一人一人の解答状況を把握するために

<解答類型> 児童生徒一人一人の具体的な解答状況を把握することができるように、設定する条件等に即して解答を分類、整理したものです。解答例を示すとともに、「解答類型について」の解説を加えていますので、児童生徒一人一人の解答の状況（どこでつまづいているのか）等に着目した学習指導の改善・充実を図る際に活用することができます。

<正答> 「◎」…解答として求める条件を全て満たしている正答
「○」…問題の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答

<類型番号> 類型 1～38（最大）… 正答・予想される解答
（複数の類型が正答となる問題もある）
類型 99 … 「上記以外の解答」
（類型 1～38 までに含まれない解答）
類型 0 … 「無解答」（解答の記入のないもの）



■解答類型について
 予想される解答から、身に付いている力や考えられるつまづき等を記述しています。

(参考)
 過去の関連する問題、解説資料、報告書等を記載しています。
 ※平成 24 年度から令和 2 年度の調査問題は、学習指導要領（平成 20 年告示）の目標及び内容に基づき作成されています。

3. 出典等
 著作物からの出題の場合に、出典及び著作権者等について示しています。また、問題作成に当たって参考としたものについても示しています。

IV 解答用紙（正答（例））

調査問題の解答用紙に正答（例）を記述したものを掲載しています。

V 点字問題（抜粋）

点字問題の一部を、当該問題の解答類型及び作成に当たって配慮した点などとともに掲載しています。

VI 拡大文字問題（抜粋）

拡大文字問題の一部を、当該問題の通常問題及び作成に当たって配慮した点などとともに掲載しています。

※本資料では、以下の資料については略称を用いています。

資料	略称
「平成○年度 全国学力・学習状況調査 解説資料 ○学校 ○○」	「平成○年度【○学校】解説資料」
「平成○年度 全国学力・学習状況調査 報告書 ○学校 ○○」	「平成○年度【○学校】報告書」
「令和○年度 全国学力・学習状況調査 解説資料 ○学校 ○○」	「令和○年度【○学校】解説資料」
「令和○年度 全国学力・学習状況調査 報告書 ○学校 ○○」	「令和○年度【○学校】報告書」

※学習指導要領実施状況調査等は、国立教育政策研究所ウェブサイトで見ることができます。

(https://www.nier.go.jp/04_kenkyu_annai/div08-katei.html)



I 小学校国語科の調査問題作成に当たって

小学校国語科の調査問題作成に当たって

1 調査問題作成の基本理念について

「全国的な学力調査の今後の改善方策について（まとめ）」（平成29年3月）では、「全国学力・学習状況調査の調査問題については、新しい学習指導要領が求める育成を目指す資質・能力を踏まえ、それを教育委員会や学校に対して、具体的なメッセージとして示すものとなるよう検討を進める。」としている。

平成29年3月に公示された小学校学習指導要領（平成29年告示。以下「学習指導要領」という。）は、教科等の目標や内容について、生きて働く「知識及び技能」、未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」という三つの柱に基づいて再整理されており、これらの資質・能力の三つの柱は相互に関係し合いながら育成されるものという考え方に立っている。

平成31年度（令和元年度）以降の調査問題では、こうした学習指導要領の考え方への各教育委員会や各学校の理解を促すため、従来の「主として『知識』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」に区分するといった整理を見直して、一体的に調査問題を構成することとした。

なお、「全国的な学力調査の具体的な実施方法等について（報告）」（平成18年4月）では、具体的な調査問題の作成に当たって、「調査問題自体が学校の教員や児童生徒に対して土台となる基盤的な事項を具体的に示すものであり、教員による指導改善や、児童生徒の学習改善・学習意欲の向上などに役立つとの視点が重要である」としていることにも留意する必要がある。

以上の点等を踏まえ、本調査の調査問題は、国際的な学力調査の考え方や調査結果及び課題等も考慮しつつ、学習指導要領に示された国語科の目標及び内容等に基づいて作成することを基本とした。

2 調査問題作成の枠組み

（1）学習指導要領の内容と評価の観点について

学習指導要領に示されている以下の内容に基づいて、その全体を視野に入れながら、中心的に取り上げるものを精選した。なお、小学校第5学年までの内容となるようにしている。

〔知識及び技能〕

- (1)言葉の特徴や使い方に関する事項
- (2)情報の扱い方に関する事項
- (3)我が国の言語文化に関する事項

〔思考力、判断力、表現力等〕

- A話すこと・聞くこと
- B書くこと
- C読むこと

※ 「A話すこと・聞くこと」については、児童が実際に話したり聞いたりするような調査を行うことが難しいため、場面設定・状況設定などを工夫して、話す・聞く活動にできるだけ近づけた出題となるようにした。

また、評価の観点として、「知識・技能」、「思考・判断・表現」に関わるものを出題した。

（2）問題形式について

問題の形式は、選択式、短答式、記述式の3種類としている。記述式の問題では、複数の考え方、答え方があるものなどについて出題している。

◆ 点字問題，拡大文字問題，ルビ振り問題の作成について

本調査では，視覚障害等のある児童生徒及び日本語指導が必要な児童生徒等に配慮した調査問題（点字問題，拡大文字問題，ルビ振り問題）を作成している。

点字問題では，全体を点訳するとともに，点字による図版等の認知に伴う負担等を考慮し，図版等の情報の精査（グラフを表にしたり，記述による説明に替えたりするなど）を行ったり，出題の趣旨を踏まえつつ代替問題を作成したりするなどの配慮を行っている。

拡大文字問題では，対象となる児童生徒の見え方やそれに伴う負担等を考慮し，文字や図版等を拡大するとともに，文字のフォントや図版等の線の太さ・濃さ，コントラスト，レイアウト等を変更するなどの配慮を行っている。

II 調查問題一覽表

調査問題一覧表【小学校国語】

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の内容						評価の観点			問題形式			
			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			知識	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	
			(1)	(2)	(3)	A	B	C							
			読言葉の特徴や使い方に	関情報する扱い方に	関我が国の言語文化に	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと							
1	一	【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する	話し言葉と書き言葉との違いを理解する	5・6イ						○			○		
	二	【話し合いの様子の一部】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する	言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える	5・6ア						○			○		
	三	【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する	必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容を捉える				3・4エ				○			○	
	四	「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで、□□でどのように話すかを書く	互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめる				5・6オ				○				○
2	一(1)	「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを選択する	登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉える					3・4イ		○			○		
	一(2)	「老人」が未来の「ぼく」だと考えられるところとして適切なものを選択する	登場人物の相互関係について、描写を基に捉える					5・6イ		○			○		
	二	物語から伝わってくることを考え、【森田さんの文章】の□A□に入る内容を書く	人物像や物語の全体像を具体的に想像する					5・6エ		○					○
	三	【山村さんの文章】の□B□に入る内容として適切なものを選択する	表現の効果を考える					5・6エ		○				○	
3	一	【文章2】の□□□□の部分で、どのように気を付けて書いたのか、適切なものを選択する	文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える					5・6オ		○			○		
	二	【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く	文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける					5・6カ		○					○
	三ア	【文章2】の中の□□部アを、漢字を使って書き直す(ろくが)	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う	5・6エ						○					○
	三イ	【文章2】の中の□□部イを、漢字を使って書き直す(はんせい)		5・6エ						○					○
	三ウ	【文章2】の中の□□部ウを、漢字を使って書き直す(したしむ)		5・6エ						○					○
	四	(一)から(二)に書き直した際、気を付けた内容として適切なものを選択する		漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く			3・4エ(イ)				○				○

Ⅲ 調査問題の解説

(出題の趣旨，解説，解答類型等)

国語 1 地域のためにできることについて話し合う(公園の美化)

1 岡さんの学級では、地域のためにできることについて話し合うことになりました。岡さんのグループでは、学校の近くにある公園をきれいにすることについて話し合っています。次は、そのときの【話し合いの様子の一部】です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子の一部】

岡さん 学校の近くの公園は、広くて遊具があり、一年生のころから遊んでいる場所です。私は、今まで使ってきた公園を自分たちできれいにすることで、もっとたくさんの人に気持ちよく使ってもらえるようにしたいです。私自身、どうすればよいか考えているところですが、みなさんはどんなアイデアがありますか。

谷原さん 私は、公園に行くとき、おかしなふうなベクトルがいつも落ちてくるのが気に入ります。そこで、ごみを拾うきかがあるといいと思います。「きれい」というのは、ロボットのことでなく、活動する時間のことです。

山下さん 公園のごみを拾うことは、すぐにできるのでいいと思います。でも、続けることは難しい気がします。私は、この公園には花が少ないので、許可をもらって、もつとたくさんのお花を植えれば、はなやかな感じになると思います。

谷原さん イ確かに、山下さんの言うとおり、花を植えることは私たちにもできるし、はなやかになり、よいと思います。ただ、こまめに公園へ行って花の水やりなどの世話を続けることも難しいですね。

山下さん その点については、もう少し考えていきたいと思っています。

前田さん 私は、公園の遊具のベンキをぬり直すことが必要なのですか。

中村さん ウどうして、公園の遊具のベンキをぬり直すことが必要なのですか。

前田さん 公園のすべり台やジャングルジムは、できてから時間がたっていて、どれも暗い感じがします。そこで、自分たちだけでできるかどうかは気になりますが、明るい感じにするために赤色や黄色のベンキで、ぜひぬり直したいと思っています。

中村さん なるほど、いいアイデアですね。ベンキをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるということですね。

岡さん こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。

中村さん 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて(メモ)をしてみました。

私は、公園が明るくなるので、ベンキをぬり直すことがよいと考えました。できるかどうかは分からないという問題点については、公園を管理している人や家の人に相談するとよいと思います。

岡さん みなさんのアイデアや(メモ)から、取り組みやすいという理由で、私は、

アイデア	○よい点	△問題点
ごみ拾い	○ごみがなくなる	△続けることがむずかしい
花植え	○はなやかになる	△世話を続けることがむずかしい
ベンキぬり	○明るくなる	△できるかどうかは分からない

〜(話し合いが続く)〜

1 意味を説明することで、同じ音でも複数の漢字があることを知ってもらうため。

2 意味を説明することで、同じ音で異なる意味をもつ言葉と区別するため。

3 くり返し伝えることで、相手の考えを引き出すため。

4 くり返し伝えることで、言葉のリズムをよくするため。

二 【話し合いの様子の一部】で、谷原さんや中村さんが、部イや部エのように発言した理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 友達の意見に質問し、みんなの意見を一つにまとめるため。
- 2 友達の意見に質問し、認め合いながら話を進めるため。
- 3 友達の意見のよさを伝え、みんなの意見を一つにまとめるため。
- 4 友達の意見のよさを伝え、認め合いながら話を進めるため。

三 【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんの発言に対して、部ウのように質問し、知らなかったことはどのようなことですか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 ベンキをぬり直すことが、公園の遊具で遊べることにつながる理由
- 2 ベンキをぬり直すことが、自分たちではできないことにつながる理由
- 3 ベンキをぬり直すことが、公園をきれいにするにつながる理由
- 4 ベンキをぬり直すことが、ごみのない公園につながる理由

2. 解説

設問一

趣旨

話し言葉と書き言葉との違いを理解しているかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 知識及び技能

(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項

イ 話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。

■評価の観点

知識・技能

解答類型

問題番号	解 答 類 型		正答	
①	一	1	1 と解答しているもの	◎
		2	2 と解答しているもの	
		3	3 と解答しているもの	
		4	4 と解答しているもの	
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	

■解答類型について

- 話し言葉はそのままでは遡って内容を確認することができないため、誤解されやすい同音異義語を避けるという表現上の特質がある。ここでは、谷原さんが、「ごみを拾うきかい」と発言しているが、「きかい」という言葉は、同音異義語が複数あり、誤解されやすい言葉である。谷原さんが、「きかい」の意味を説明することで、同じ音で異なる意味をもつ「機会」と「機械」とを区別し、聞き手の誤解を招かないようにしていることを捉える必要がある。
- 【解答類型1】は、同じ音で異なる意味をもつ言葉であることは理解しているが、谷原さんが言葉の意味を説明することで、誤解を招かないようにしていることは捉えることができていないと考えられる。
- 【解答類型2】は、谷原さんが言葉の意味を説明することで、同じ音で異なる意味をもつ言葉と区別し、誤解を招かないようにしていることを捉えることができていると考えられる。
- 【解答類型3, 4】は、谷原さんが言葉の意味を説明することで、同じ音で異なる意味をもつ言葉と区別し、誤解を招かないようにしていることを捉えることができていないと考えられる。

設問二

趣旨

言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉えることができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 知識及び技能

(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項

ア 言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。

■評価の観点

知識・技能

解答類型

問題番号	解 答 類 型		正答		
1	二	1	1 と解答しているもの		
		2	2 と解答しているもの		
		3	3 と解答しているもの		
		4	4 と解答しているもの		◎
		99	上記以外の解答		
		0	無解答		

■解答類型について

- 谷原さんや中村さんは、「確かに、山下さんの言うとおりに、花を植えることは私たちにもできるし、はなやかに、よいと思います。」「なるほど、いいアイデアですね。」と発言して、友達の意見のよさを伝えることで、認め合いながら話し合いを進めようとしている。谷原さんや中村さんの発言の内容を適切に捉えた上で、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉える必要がある。
- 【解答類型1】は、発言の内容を適切に捉えることができず、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉えることもできていないと考えられる。
- 【解答類型2】は、発言の内容を適切に捉えることができていないが、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉えることはできていると考えられる。
- 【解答類型3】は、発言の内容や「地域のためにできることについて話し合う」という話し合いの方向性を捉えることはできているが、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉えることができていないと考えられる。
- 【解答類型4】は、発言の内容を適切に捉えることができず、言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることを捉えることもできていないと考えられる。

設問三

趣旨

必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第3学年及び第4学年〕 思考力、判断力、表現力等 A 話すこと・聞くこと

エ 必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつこと。

■評価の観点

思考・判断・表現

解答類型

問題番号	解 答 類 型		正答		
①	三	1	1 と解答しているもの		
		2	2 と解答しているもの		
		3	3 と解答しているもの		◎
		4	4 と解答しているもの		
		99	上記以外の解答		
		0	無解答		

■解答類型について

- 中村さんは、前田さんの発言に対して質問し、「ペンキをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるということですね。」と理解している。中村さんと前田さんとのやり取りを踏まえ、中村さんが聞きたいことの中心が「ペンキをぬり直すことが、公園をきれいにすることにつながる理由」であることを捉える必要がある。
- 【解答類型1】は、「公園のすべり台やジャングルジム」という前田さんの発言の一部しか踏まえておらず、中村さんが聞きたいことの中心を捉えることができていないと考えられる。
- 【解答類型2】は、「自分たちだけでできるかどうかは気になります」という前田さんの発言の一部しか踏まえておらず、中村さんが聞きたいことの中心を捉えることができていないと考えられる。
- 【解答類型3】は、中村さんと前田さんとのやり取りを踏まえ、中村さんが聞きたいことの中心を捉えることができていないと考えられる。
- 【解答類型4】は、中村さんの質問と山下さんの「ごみ拾い」の話とを結び付けてしまい、中村さんと前田さんとのやり取りを踏まえることができておらず、中村さんが聞きたいことの中心を捉えることができていないと考えられる。

(参考)

○関連する問題

問題番号	問題の概要	正答率	解説資料	報告書
H24A 2	話し手の話の内容を聞きながら書いた質問について、その狙いを適切に説明したものを選択する	65.5%	pp.14-16	pp.124-126

設問四

趣旨

互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 思考力、判断力、表現力等 A 話すこと・聞くこと

オ 互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。

■評価の観点

思考・判断・表現

解答類型

問題番号	解答類型	正答	
①	四	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 以下の内容を取り上げて書いている。 a 「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで書いている。 b 選んだアイデアの問題点に対する解決方法を書いている。 ② 【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書いている。 ③ 50字以上、80字以内で書いている。 (正答例) ・ ごみ拾いがよいと思います。続けることがむずかしい点については、当番を決めてごみを拾ったり、地いきの方にも呼びかけて協力してもらったりするとよいと思います。(77字) ・ 花植えがよいと思います。花の世話を続けることは大変ですが、公園をはなやかな感じにしたいので、みんなで当番を決めてけい続して世話をすればよいと思います。(75字)	
	1	条件①a, bの両方と、条件②, ③を満たしているもの	◎
	2	条件①a, bの両方と、条件②は満たしているが、条件③は満たしていないもの	
	3	条件①a, bの両方は満たしているが、条件②は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	
	4	条件①a, ②は満たしているが、条件①bは満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	
	5	条件①aは満たしているが、条件①b, ②は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	
	6	条件②は満たしているが、条件①aは満たしていないもの *条件①b, ③を満たしているかどうかは不問とする。	
	99	上記以外の解答	
	0	無解答	

■解答類型について

- 岡さんが学校の近くの公園をきれいにするためのアイデアについて、立場を明らかにして、自分の考えを述べようとしている。ここでは、【話し合いの様子の一部】の中から、きれいにするためのアイデアについて述べられている部分に着目して、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、その問題点に対する解決方法をまとめる必要がある。
- 【解答類型1】は、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、選んだアイデアの問題点に対する解決方法について考え、【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げながら、50字以上、80字以内で書いている。
- 【解答類型2】は、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、選んだアイデアの問題点に対する解決方法について考え、【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げながら書いている。しかし、50字以上、80字以内で書いていない。
- 【解答類型3】は、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、選んだアイデアの問題点に対する解決方法を書いている。しかし、【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書いていない。具体的な例としては、以下のようなものが考えられる。

(例)

- ・ ごみ拾いがよいと考えました。ごみ拾いを毎日することは自信がありませんが、みんなで順番に声をかけ合えばよいと考えます。(61字)

- 【解答類型4】は、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選び、【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書いている。しかし、選んだアイデアの問題点に対する解決方法を書いていない。具体的な例としては、以下のようなものが考えられる。

(例)

- ・ ごみ拾いがよいと思います。ごみ拾いは続けていくのがむずかしいですが、公園がきれいになれば、たくさんの方が明るい気持ちで遊ぶことができると思います。(73字)

- 【解答類型5】は、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで書いている。しかし、選んだアイデアの問題点に対する解決方法を書いておらず、【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書いていない。具体的な例としては、以下のようなものが考えられる。

(例)

- ・ 花植えがよいと考えました。夏の暑い時期はとても大変ですが、みんなで一生けん命がんばれば、きっとみんなが喜ぶはずです。(58字)

- 【解答類型6】は、【話し合いの様子の一部】から言葉や文を取り上げて書いている。しかし、「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで書いていない。具体的な例としては、以下のようなものが考えられる。

(例)

- ・ 遊具のペンキぬりがよいと思います。自分たちでできるかどうかは分かりませんが、ペンキをぬり、きれいな遊具にすることで、公園全体の印象もはなやかになると思います。(79字)

(参考)

○関連する問題

問題番号	問題の概要	正答率	解説資料	報告書
H26B 1三	大野さん②の発言に対し、手書きの立場から質問か意見を書く	28.4%	pp.36-42	pp.48-57
H30B 1三	これから言葉をどのように使っていくかについて、北川さん、小池さんのいずれかの意見を取り上げ、 <input type="text"/> を書く	33.9%	pp.37-44	pp.52-59

国語 2 物語を読んで、推薦する（那須田淳「銀色の幻想」）

2

森田さんの学級では、不思議な出来事が描かれている物語を読み、友達とせいせんし合うことになりました。森田さんは、「銀色の幻想」という題名の物語を選んで読み、気になるところにふせんをつけています。次は、「物語のこれまでのあらすじ」と「物語の一部」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。



森田さん

【物語のこれまでのあらすじ】

学校の帰りに、自分と同じ名前の子R・O・K・I模型店を見つけた。一歩その店の入口に近づくと、ドアが音もなく開き、カウンターのすみに座っている老人が、やけになれなれしく「よお。」と手をあげた。店の中は、宇宙船などの模型で占められていた。

【物語の一部】※

部アから才や、……………部①から③は、あとの問いで取り上げられます。

（那須田淳「銀色の幻想」による。）

ふせん

（那須田淳「銀色の幻想」による。）

（那須田淳「銀色の幻想」による。）

ふせん

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

(那須田淳「銀色の幻想」による。)

—
森田さんは、ふせんをもらったところをもう一度読んでいます。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

(1) 森田さんは、……部①に表れている「ぼく」の気持ちについて考えています。「ぼく」の気持ちの説明として適切なものを、次の1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 模型の宇宙船が手に入らない悲しさ
- 2 本物の宇宙船を手に入れた喜び
- 3 本物の宇宙船を作ることへのあこがれ
- 4 本物の宇宙船を作ることへの不安
- 5 模型の宇宙船を見た感動

(2) 森田さんは、……部②と③から、「老人」は未来の「ぼく」であると考え、他にもそのことが分かるところを探しています。「老人」が未来の「ぼく」であると考えられるところとして適切なものを、次の1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 「物語の一部」の——部ア
- 2 「物語の一部」の——部イ
- 3 「物語の一部」の——部ウ
- 4 「物語の一部」の——部エ
- 5 「物語の一部」の——部オ

二 森田さんは、物語から伝わってくることをまとめ、せいせんする文章を書いています。次は、「森田さんの文章」です。あなたが森田さんなら、Aに入る内容を、どのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

【森田さんの文章】

これは、過去や未来にけるうちゅう船を作りたいと思っている「ぼく」と、そんなうちゅう船を作った「老人」の物語です。
この物語は、「老人」が未来の「ぼく」かもしれないと思わせる表現をさがして読む楽しさを味わうことができます。それだけでなく、この物語を読むと、わたしは前向きな気持ちになります。なぜかという、「老人」に出会った「ぼく」を通して、この物語がわたしに伝えてくれることがあるからです。それは、

A

（条件）

- この物語から伝わってくることを考えて書くこと。
- 十字以上、三十字以内にとめて書くこと。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※◆の印から書きましょう。どちらの行を変えないで、続けて書きましょう。

三 同じ学年の山村さんも、「銀色の幻想」を読み、せいせんする文章を書いています。次の「山村さんの文章」のBの中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【山村さんの文章】

この物語は、主人公の「ぼく」が自分と同じ名前のもけい店で「老人」と出会うことから始まる。「老人」は、未来の「ぼく」のすがたかもしれないのだが、読者にそう思わせる表現が文章全体に散りばめられている。そのため、読み進めるうちに、物語の世界にどんどん引きこまれていく。そして、最後の一文「ただ、透明な空の青さのなかで、メスキの徳波が銀色に光り、風にそよいでいるだけだった。」は、

B

- 1 色の表現を使い、季節が変わったことを印象づけている。
- 2 「ぼく」が体験した信じられないような出来事を印象づけている。
- 3 空と風を表す表現を使い、「ぼく」が宇宙に行った不思議さを印象づけている。
- 4 「ぼく」が過去から現在にもどってきた安心感を印象づけている。

1. 出題の趣旨

物語を読み、登場人物の気持ちや相互関係に着目して、物語の全体像を想像したり表現の効果を考えたりすることができるかどうかをみる。

物語などを読む際には、「構造と内容の把握」、「精査・解釈」に関する指導事項の系統を踏まえて指導することが重要である。「構造と内容の把握」については、第1学年及び第2学年では、場面の様子や登場人物の行動などを、第3学年及び第4学年では、登場人物の行動や気持ちなどを、第5学年及び第6学年では、登場人物の相互関係や心情などを捉えることが大切である。「精査・解釈」については、第1学年及び第2学年では、登場人物の行動を、第3学年及び第4学年では、登場人物の気持ちの変化や性格、情景を具体的に想像したり、第5学年及び第6学年では、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることが大切である。

本問では、不思議な出来事が描かれている物語を読み、友達と推薦し合うために、「銀色の幻想」という題名の物語を選んで読み、推薦する内容をまとめる場面を設定した。森田さんは、気になるところをもう一度読み、推薦する文章を書いている。ここでは、複数の叙述を基に、登場人物の気持ちや相互関係を捉え、物語全体から伝わってくることを考えることが求められる。また、表現の効果に着目して物語を読んでいる山村さんの視点を通して、最後の一文の効果を考えることも求められる。

なお、本問は、平成29年度【小学校】国語B **3** (正答率43.9%)において、「物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめること」に課題が見られたことを踏まえて出題した。

■学習指導要領に示されている言語活動例との関連

〔第5学年及び第6学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと

イ 詩や物語、伝記などを読み、内容を説明したり、自分の生き方などについて考えたことを伝え合ったりする活動。

2. 解説

設問一(1)

趣旨

登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えることができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第3学年及び第4学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと
イ 登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること。

■評価の観点

思考・判断・表現

解答類型

問題番号	解 答 類 型			正答
②	一 (1)	1	3・5と解答しているもの(順不同)	◎
		2	3と解答しているが、5と解答していないもの	
		3	5と解答しているが、3と解答していないもの	
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	

■解答類型について

- 森田さんが、模型の宇宙船を抱きしめた「ぼく」の気持ちを複数の叙述を基に考えていることを捉える必要がある。ここでは、「ぼくは、うれしくなって、ランドセルを床におき、模型に手をのびした」、「つい夢中になって」、「すごいや」、「ぼくは、中の様子を見ようと、模型の窓をのぞきこんだ」、「いいなあ」、「一億年前の恐竜にも会ってみたいし、一千年後の未来都市も見てみたい。それがぼくの夢だった」、「ようし、いつかぼくが作ろうっと」などの、模型の宇宙船を抱きしめたときやその行動に至るまでの「ぼく」の行動や会話、地の文などの複数の叙述を基に、「本物の宇宙船を作ることへのあこがれ」や「模型の宇宙船を見た感動」を捉えることが求められる。
- 【解答類型1】は、「ぼく」の「本物の宇宙船を作ることへのあこがれ」と「模型の宇宙船を見た感動」を捉えることができおり、複数の叙述を基に登場人物の気持ちを捉えることができていると考えられる。
- 【解答類型2】は、「ぼく」の「本物の宇宙船を作ることへのあこがれ」を捉えることはできているが、「模型の宇宙船を見た感動」を捉えることができず、複数の叙述を基に登場人物の気持ちを捉えることができていないと考えられる。
- 【解答類型3】は、「ぼく」の「模型の宇宙船を見た感動」を捉えることはできているが、「本物の宇宙船を作ることへのあこがれ」を捉えることができず、複数の叙述を基に登場人物の気持ちを捉えることができていないと考えられる。

(参考)

○関連する問題

問題番号	問題の概要	正答率	解説資料	報告書
H29B③ー	「きつねの写真」を読み、登場人物の相互関係と場面についての描写を捉え、 □ A □ に当てはまる言葉として適切なものを選択する	76.0%	pp.58-67	pp.74-81
R2③ー	「金色の足あと」を読み、【ふせん①】の □ □ □ □ に入る内容として適切なものを選択する	実施せず	pp.28-35	実施せず

設問一(2)

趣旨

登場人物の相互関係について、描写を基に捉えることができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

- 〔第5学年及び第6学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと
イ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。

■評価の観点

思考・判断・表現

解答類型

問題番号	解答類型	正答
② ー (2)	1	◎
	2	
	3	
	99	
	0	

■解答類型について

- 森田さんが、……………部②と……………部③から、「老人」は未来の「ぼく」であるという二人の関係が分かる場所を探していることを捉える必要がある。ここでは、……………部アのように、「ぼく」しか知り得ないであろうことを「老人」が知っているかもしれないと考えられる描写や、……………部オのように、「老人」と「ぼく」に一致する点があると考えられる描写など、「老人」が未来の「ぼく」であることを暗示的に表現している描写を捉えることが求められる。
- 【解答類型1】は、「ぼく」しか知り得ないであろうことを「老人」が知っているかもしれないと考えられる描写や、「老人」と「ぼく」に一致する点があると考えられる描写を捉えることができていると捉えられ、登場人物の相互関係について、複数の描写を基に捉えることができていると考えられる。

- 【解答類型2】は、「ぼく」しか知り得ないであろうことを「老人」が知っているかもしれないと考えられる描写を捉えることはできている。しかし、「老人」と「ぼく」に一致する点があると考えられる描写を捉えることができず、登場人物の相互関係について、複数の描写を基に捉えることができていないと考えられる。
- 【解答類型3】は、「老人」と「ぼく」に一致する点があると考えられる描写を捉えることはできている。しかし、「ぼく」しか知り得ないであろうことを「老人」が知っているかもしれないと考えられる描写を捉えることができず、登場人物の相互関係について、複数の描写を基に捉えることができていないと考えられる。

(参考)

○関連する問題

問題番号	問題の概要	正答率	解説資料	報告書
H29B ③三	「きつねの写真」から取り上げた言葉や文を基に、松ぞうじいさんととび吉がきつねだと考えたわけをまとめて書く	43.9%	pp.58-67	pp.74-81
R2 ③三	「金色の足あと」を読み、木村さんが、【ふせん③】で正太郎が感動したと考えている内容として適切なものを選択する	実施せず	pp.28-35	実施せず

設問二

趣旨

人物像や物語の全体像を具体的に想像することができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと

エ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。

■評価の観点

思考・判断・表現

解答類型

問題番号	解答類型	正答	
②	二	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① この物語から伝わってくることを考えて書いている。 ② 10字以上, 30字以内で書いている。 ----- (正答例) ・ 夢をもち続けければ, いつかかなえられるということです。(26字) ・ 今を大切にすることが明るい未来につながるということです。(28字) ・ 好きなことをもつ大切さです。(14字)	
	1	条件①, ②を満たしているもの	◎
	2	条件①を満たしているが, 条件②は満たしていないもの	
	99	上記以外の解答	
	0	無解答	

■解答類型について

- 森田さんが、物語を推薦する理由として前向きな気持ちになることを挙げており、それが、「老人」に出会った「ぼく」を通して物語から伝わってくることがあるからと考えていることを捉える必要がある。ここでは、「ぼく」と「老人」の相互関係や「ぼく」の人物像などから物語の全体像を具体的に想像し、この物語から伝わってくることをまとめることが求められる。
- 【解答類型1】は、森田さんが、前向きな気持ちになることを挙げていることを踏まえ、この物語から伝わってくることを考えて、10字以上、30字以内で書いている。
- 【解答類型2】は、森田さんが、前向きな気持ちになることを挙げていることを踏まえ、この物語から伝わってくることを考えることができている。しかし、10字以上、30字以内で書いていない。

設問三

趣旨

表現の効果を考えることができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと

エ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。

■評価の観点

思考・判断・表現

解答類型

問題番号		解 答 類 型		正答
②	三	1	1 と解答しているもの	◎
		2	2 と解答しているもの	
		3	3 と解答しているもの	
		4	4 と解答しているもの	
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	

■解答類型について

- 森田さんとは異なる視点で物語を推薦しようとしている山村さんが、物語の最後の一文の表現の効果を考えていることを捉える必要がある。表現の効果を考えるとは、想像した人物像や全体像と関わらせながら、様々な表現が読み手に与える効果について自分の考えを明らかにしていくことである。ここでは、「ぼく」が信じられないような出来事を体験したという物語の全体像と関わらせながら、その不思議さを印象付けるという最後の一文の表現の効果を考えることが求められる。
- 【解答類型1】は、色の表現を使っていることを捉えることはできているが、季節が変わる話ではないため、物語の全体像と関わらせながら表現の効果を考えることができていないと考えられる。
- 【解答類型2】は、「ぼく」が体験した信じられないような出来事という物語の全体像と関わらせながら、その不思議さを印象付けるという表現の効果を考えることができていると考えられる。
- 【解答類型3】は、空と風の表現を使っていることを捉え、不思議さを印象付けるという表現の効果を考えることはできているが、「ぼく」が宇宙に行った話ではないため、物語の全体像と関わらせながら考えることができていないと考えられる。
- 【解答類型4】は、「ぼく」が過去から現在に戻ってきた話ではないため、物語の全体像と関わらせながら表現の効果を考えることができていないと考えられる。

(参考)

○関連する問題

問題番号	問題の概要	正答率	解説資料	報告書
H30A ④	『くらやみの物語』を読んで心に残ったことを一文を取り上げて説明する際に、その一文が心に残った理由として適切なものを選択する	74.1%	pp.22-24	pp.32-35
R2 ③④	木村さんが、「金色の足あと」の——部オを——部ア，エと関係付けて読み，【ふせん④】のように書いた理由の説明として適切なものを選択する	実施せず	pp.28-35	実施せず

3. 出典等

【物語の一部】は、野上暁編『ものがたり12か月 秋ものがたり』（2008年9月 偕成社）収録 那須田淳『銀色の幻想』による。問題作成の都合上、一部表記を改めたところがある。

三 鳥谷さんは、「文章2」を読み、習っている漢字がひらがなになっていた。部ア、イ、ウを漢字に書き直すことにしました。

次の部アを漢字でいねいに書きましよう。

南さんは、みんなにそうじ用具の正しい使い方を教えてほしいという思いをもち、正しく使うことができている学級の様子をアろくがして、各学級にしようかいしたそうです。

次の部イを漢字でいねいに書きましよう。

そして、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことをイはんせいしました。

次の部ウを漢字でいねいに書きましよう。

運動が苦手な人もウしたしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいしたいです。

四 鳥谷さんは、「六年生としてがんばりたいこと」を手紙で伝えた。思ひ、(一)を書きました。そして、相手の読みやすさを考えて(二)のように書き直しました。鳥谷さんが書き直すときに気をつけた内容として最も適切なものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

(一)

うららかな春の日が続いています。
 いかがお過ごしてしょうか。
 わたしは今年、六年生としてがんばりたいことがあります。

(二)

うららかな春の日が続いています。
 いかがお過ごしてしょうか。
 わたしは今年、六年生としてがんばりたいことがあります。

- 1 どのやはねの書き方
- 2 文字の大きさ
- 3 文字と文字との間
- 4 行の中心

1. 出題の趣旨

文章全体の構成に着目して文章を整えたり、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けたりすることができるかどうかをみる。

読み手に自分の考えを明確に伝えるためには、自分で書いた文章を読み返し、文や文章を整えることが必要である。その際、第5学年及び第6学年においては、内容や表現に一貫性があるか、目的に照らして適切な構成や記述になっているか、事実と感想、意見とが区別して書かれているか、引用の仕方、図表やグラフの用い方は適切かといったことなどを観点として、文や文章を整えることが大切である。

また、推敲で取り上げた観点を含め、様々な観点で互いの書いた文章を読み合い、感想や意見を伝え合うことによって、他者の文章のよいところを見付けるだけでなく、自分の文章のよいところを見付けることができるようにすることが大切である。

本問では、「六年生としてがんばりたいこと」を書く場面を設定した。島谷さんは、自分の考えが明確に伝わるように、文章を書き直したり、友達の川口さんと書いた文章を読み合い、感想を伝え合ったりしている。ここでは、文章全体の構成に着目して文章を整えたり、伝え合った感想や意見を基に、自分の文章のよいところを書いてまとめたりすることが求められる。また、相手の読みやすさを考えて漢字を正しく書くことや、行の中心に注意して書くことも求められる。

なお、設問二では、〔思考力、判断力、表現力等〕の「B書くこと」の「共有」に関する指導事項を取り上げている。この指導事項を本調査で取り上げることは初めてである。

■学習指導要領に示されている言語活動例との関連

〔第5学年及び第6学年〕 思考力、判断力、表現力等 B 書くこと

ウ 事実や経験を基に、感じたり考えたりしたことや自分にとっての意味について文章に書く活動。

2. 解説

設問一

趣旨

文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えることができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 思考力、判断力、表現力等 B 書くこと
 オ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。

■評価の観点

思考・判断・表現

解答類型

問題番号		解 答 類 型		正答
3	—	1	1 と解答しているもの	◎
		2	2 と解答しているもの	
		3	3 と解答しているもの	
		4	4 と解答しているもの	
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	

■解答類型について

- 文や文章を整えるためには、文章全体の構成や、書き表し方に着目して推敲することが必要である。ここでは、島谷さんが、自分の考えが明確に伝わるように、文章全体の構成に着目して文章を整え、自分の考えを最初に書いていることを捉えることが求められる。
- 【解答類型1】は、自分の考えが明確に伝わるように、文章全体の構成に着目して文章を整え、自分の考えを最初に書いていることを捉えることができていると考えられる。
- 【解答類型2】は、自分の考えが明確に伝わるように書いていることを捉えることはできているが、文章全体の構成に着目して文章を整えていることを捉えることができていないと考えられる。
- 【解答類型3】は、自分の考えが明確に伝わるように、文章全体の構成に着目して文章を整えていることを捉えることができていないと考えられる。
- 【解答類型4】は、文章全体の構成に着目して文章を整えていることを捉えることはできているが、考えの理由を最初には書いていないことを捉えることができていないと考えられる。
- 別の場面においては、選択肢2～4で示した、引用することで書き出しを工夫する、事実と感想とを区別して書き出しを書く、自分の考えとその理由を最初に書く、といった観点で、文や文章を整えることも考えられる。

設問二

趣旨

文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 思考力、判断力、表現力等 B 書くこと

カ 文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。

■評価の観点

思考・判断・表現

解答類型

問題番号	解答類型	正答
③	二 (正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 【文章2】のよさについて以下のことを書いている。 a 聞いたことや経験したことをもとにしていること b 最後の段落にがんばりたいことを具体的に書いていること c a, b以外のこと ② 【文章2】から言葉や文を取り上げて書いている。 ③ 60字以上、100字以内で書いている。	
	(正答例) ・ わたしの文章のよさは、今年がんばりたいことを伝えるために、南さんの話や、さいばい委員の活動で反省したことを書いたり、運動委員として進めたい新たな活動を、最後のだん落に具体的に書いたりしたところです。(99字)(解答類型1) ・ わたしの文章のよさは、自分の経験したことをもとに書いたところです。五年生の時のさいばい委員会での自分の活動をもとに六年生で取り組みたいことを書くことで、がんばりたいという思いを伝えることができました。(100字)(解答類型4) ・ 最後のだん落に「運動が苦手な人にも親んでもらえるように、ルールや道具をくふうしたおに遊びやボールゲームを各学級にしようかしたい」と、一年間がんばりたいことを具体的に書いたところが文章のよさです。(100字)(解答類型7) ・ わたしの文章のよさは、最初のだん落で「この一年間でがんばりたいことは、運動委員としてみんなのことを考えた新たな活動を進めることです」と書くことで、読む人に六年生としての決意を伝えようとしたところです。(100字)(解答類型10)	
	1 条件①, ②, ③を満たしているもののうち、条件①については、a, bの両方を書いているもの 2 条件①, ②は満たしているが、条件③は満たしていないもののうち、条件①については、a, bの両方を書いているもの	◎

3	条件①は満たしているが、条件②は満たしていないもののうち、条件①については、a、bの両方を書いているもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	
4	条件①、②、③を満たしているもののうち、条件①については、aを書いているもの	◎
5	条件①、②は満たしているが、条件③は満たしていないもののうち、条件①については、aを書いているもの	
6	条件①は満たしているが、条件②は満たしていないもののうち、条件①については、aを書いているもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	
7	条件①、②、③を満たしているもののうち、条件①については、bを書いているもの	◎
8	条件①、②は満たしているが、条件③は満たしていないもののうち、条件①については、bを書いているもの	
9	条件①は満たしているが、条件②は満たしていないもののうち、条件①については、bを書いているもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	
10	条件①、②、③を満たしているもののうち、条件①については、cを書いているもの	◎
11	条件①、②は満たしているが、条件③は満たしていないもののうち、条件①については、cを書いているもの	
12	条件①は満たしているが、条件②は満たしていないもののうち、条件①については、cを書いているもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	
13	条件②は満たしているが、条件①は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	
99	上記以外の解答	
0	無解答	

■解答類型について

○ 自分の文章のよいところを見付けるためには、文章全体の構成や展開が明確になっているかなどの観点から、具体的に感想や意見を伝え合うことが大切である。島谷さんは、友達の川口さんと文章について伝え合ったことを基に、自分の文章のよさを振り返っている。ここでは、「聞いたことや経験したことをもとにしていること」や「最後の段落にがんばりたいことを具体的に書いていること」など、【文章2】のよさについて書き、【文章2】から言葉や文を取り上げて、60字以上100字以内で書くことが求められる。

○ 【解答類型1～3】は、【文章2】のよさとして、「聞いたことや経験したことをもとにしていること」と「最後の段落にがんばりたいことを具体的に書いていること」の両方を書いている。

- ・ 【解答類型1】は、【文章2】のよさを書き、【文章2】から言葉や文を取り上げて、60字以上100字以内で書いている。
- ・ 【解答類型2】は、【文章2】のよさを書き、【文章2】から言葉や文を取り上げている。しかし、60字以上100字以内で書いていない。

- ・ 【解答類型3】は、【文章2】のよさを書いている。しかし、【文章2】から言葉や文を取り上げていない。具体的な例としては、以下のようなものが考えられる。

(例)

- ・ わたしの文章のよいところは、今年がんばろうとしていることをくわしく伝えるために、上級生が話してくれたことや最後のだん落に最初のだん落の内容を具体的に書いているところです。(85字)

- 【解答類型4～6】は、【文章2】のよさとして、「聞いたことや経験したことをもとにしていること」を書いている。

- ・ 【解答類型4】は、【文章2】のよさを書き、【文章2】から言葉や文を取り上げて、60字以上100字以内で書いている。

- ・ 【解答類型5】は、【文章2】のよさを書き、【文章2】から言葉や文を取り上げている。しかし、60字以上100字以内で書いていない。

- ・ 【解答類型6】は、【文章2】のよさを書いている。しかし、【文章2】から言葉や文を取り上げていない。具体的な例としては、以下のようなものが考えられる。

(例)

- ・ この文章のよいところは、自分が聞いたことや委員会で経験したことを書いたところです。自分の経験を書くことで、今年がんばろうとしていることを伝えることができました。(80字)

- 【解答類型7～9】は、【文章2】のよさとして、「最後の段落にがんばりたいことを具体的に書いていること」を書いている。

- ・ 【解答類型7】は、【文章2】のよさを書き、【文章2】から言葉や文を取り上げて、60字以上100字以内で書いている。

- ・ 【解答類型8】は、【文章2】のよさを書き、【文章2】から言葉や文を取り上げている。しかし、60字以上100字以内で書いていない。

- ・ 【解答類型9】は、【文章2】のよさを書いている。しかし、【文章2】から言葉や文を取り上げていない。具体的な例としては、以下のようなものが考えられる。

(例)

- ・ わたしの文章のよさは、最後のだん落に今年がんばろうとしていることを具体的に書いているところです。そうすることで、どんな活動をしていきたいのかについて、くわしく伝えることができました。(91字)

○ 【解答類型10～12】は、【文章2】のよさとして、「聞いたことや経験したことをもとにしていること」と「最後の段落にがんばりたいことを具体的に書いていること」以外のことを書いている。

- ・ 【解答類型10】は、【文章2】のよさを書き、【文章2】から言葉や文を取り上げて、60字以上100字以内で書いている。
- ・ 【解答類型11】は、【文章2】のよさを書き、【文章2】から言葉や文を取り上げている。しかし、60字以上100字以内で書いていない。
- ・ 【解答類型12】は、【文章2】のよさを書いている。しかし、【文章2】から言葉や文を取り上げていない。具体的な例としては、以下のようなものが考えられる。

(例)

- ・ わたしの文章のよさは、読み手に伝えたいことが伝わるように、最初にがんばろうとしていることを書き、次に、なぜがんばろうとしているのか理由を書くという構成にしたところです。(84字)

○ 【解答類型13】は、【文章2】から言葉や文を取り上げている。しかし、【文章2】のよさについて書いていない。具体的な例としては、以下のようなものが考えられる。

(例)

- ・ わたしは、運動委員会でみんなのことを考えた新たな活動を進めたいと思っています。運動が苦手な人も親しむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかしたいです。(100字)

設問三 ア, イ, ウ

趣旨

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第5学年及び第6学年〕 知識及び技能

(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項

エ 第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。

■評価の観点

知識・技能

解答類型

問題番号	解 答 類 型			正答
③	三 ア	1	「録画」と解答しているもの	◎
		2	「録」と解答しているが、「画」と解答していないもの	
		3	「録」と解答していないが、「画」と解答しているもの	
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	
	三 イ	1	「反省」と解答しているもの	◎
		2	「反」と解答しているが、「省」と解答していないもの	
		3	「反」と解答していないが、「省」と解答しているもの	
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	
	三 ウ	1	「親(しむ)」と解答しているもの	◎
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	

■解答類型について

ア 【解答類型1】は、「ろくが」を文の中で正しく書くことができている。

【解答類型2】は、「ろく」を「録」と正しく書くことはできているが、「が」を「画」と正しく書くことができていない。

【解答類型3】は、「が」を「画」と正しく書くことはできているが、「ろく」を「録」と正しく書くことができていない。

イ 【解答類型1】は、「はんせい」を文の中で正しく書くことができている。

【解答類型2】は、「はん」を「反」と正しく書くことはできているが、「せい」を「省」と正しく書くことができていない。

【解答類型3】は、「せい」を「省」と正しく書くことはできているが、「はん」を「反」と正しく書くことができていない。

ウ 【解答類型1】は、「した（しむ）」を文の中で正しく書くことができている。

(参考)

○同一の問題

問題番号	問題の概要	正答率	解説資料	報告書
H28A 1二 2	漢字を書く（ <u>した</u> しい友人と出かける）	74.0%	pp.14-16	pp.25-27

設問四

趣旨

漢字や仮名の大きさ，配列に注意して書くことができるかどうかをみる。

■学習指導要領における内容

〔第3学年及び第4学年〕 知識及び技能

(3) 我が国の言語文化に関する事項

エ 書写に関する次の事項を理解し使うこと。

(イ) 漢字や仮名の大きさ，配列に注意して書くこと。

■評価の観点

知識・技能

解答類型

問題番号	解 答 類 型			正答
③	四	1	1 と解答しているもの	
		2	2 と解答しているもの	
		3	3 と解答しているもの	
		4	4 と解答しているもの	
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	◎

■解答類型について

- 読みやすい文や文章を書くためには，点画の書き方や文字の形に注意しながら，筆順に従って丁寧に書くことや，漢字や仮名の大きさ，配列に注意して書くことなどが大切である。ここでは，島谷さんが，手紙を書き直す際に，相手の読みやすさを考えて，行の中心に文字の中心をそろえて書いていることを捉えることが求められる。
- 【解答類型1～3】は，島谷さんが，相手の読みやすさを考えて，行の中心に文字の中心をそろえて書いていることを捉えることができていると考えられる。
なお，別の場面においては，選択肢1の「とめやはねの書き方」など，点画の書き方や文字の形に注意しながら，筆順に従って丁寧に書くことも考えられる。また，選択肢2の「文字の大きさ」や選択肢3の「文字と文字との間」など，漢字や仮名の大きさ，配列に注意して書くことも考えられる。
- 【解答類型4】は，読みやすい文章にするために，行の中心に文字の中心をそろえて書いていることを捉えることができていると考えられる。

(参考)

○関連する問題

問題番号	問題の概要	正答率	解説資料	報告書
H28A 7ア イ	毛筆で書いた (一) と (二) を書き直した際，注意した点として適切なものを選択する (永久)	81.3%	pp.30-31	pp.46-47

IV 解答用紙（正答（例））

※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、「Ⅲ 調査問題の解説」の「解答類型」等に記載していますので、学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

小学校第6学年
国語 解答用紙

《ここから右には解答を書いてはいけません。》

1

一	2	二	4	三	3
---	---	---	---	---	---

※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

みなさんのアイデアや〈X王〉から、取り組みやすいという理由で、私は、

◆ごみ拾いがよいと思います。続けることが
 必ずかしい点については、当番を決め
 てごみを拾ったり、地いきの方90字にも呼び
 かけて協力してもらったりするとよいと
 思います。80字

2

一	(1)	3	5	(2)	1	5
---	-----	---	---	-----	---	---

※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

◆夢をもち続ければ、いつかかなえられる
 ということですよ。30字

三 2

3の解答らんは、裏面うらめんにあります。

《ここから左には解答を書いてはいけません。》

《ここから下には解答を書いてはいけません。》

組	出席番号	男女	個人番号

個人番号シール

ここに
個人番号シールを
はって
ください

※ 各設問の正答の条件、他の解答例などについては、「Ⅲ 調査問題の解説」の「解答類型」等に記載していますので、学習指導の改善等に当たってはそちらも御参照ください。

国語

《ここから右には解答を書いてはいけません。》

3

一	1	<p>※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。</p> <p>◆わたしの文章のよさは、今年がんぼりた いことを伝えるために、南さんの話や、 さいばい委員の活動で反省したことを書 いたり、運動委員として進めたい新たな 活動を、最後のだん落に具体的に書いた りしたところですよ。</p>		
		ア	録画	
三		イ	反省	
		ウ	親 (じむ)	
四	4			

V 点字問題 (抜粹)

点字問題は、通常問題と同様の趣旨・内容で作成している。ただし、点字を使用して学習する児童生徒の情報取得の特性や点字による表現方法等を考慮し、児童生徒が調査問題で問われている内容及び解答に必要な情報を的確に把握し、問題の趣旨に沿った解答に臨むことができるように、例えば、次のような配慮を行っている。

(1) 問題文などの記述及びレイアウト等について

必要に応じて、文章や図表等の記述を変更したり、提示する順序を入れ替えたり、ページ配置を変更したりするなどの調整を行う。

(2) 図やグラフの提示の仕方について

提示する情報の精選を行った上で、表などに置換したり、必要かつ可能なものは点図（点を用いて示した図）で示したりするなど、提示方法の変更・調整を行う。

(3) 出題形式の変更及び代替問題について

児童生徒の学習内容や生活経験等を考慮し、通常問題の内容をそのまま点字化して出題することが適当ではない問題については、出題の趣旨等を踏まえた上で、出題形式の変更や代替問題の作成を行う。

なお、上記のような配慮に伴い、解答種類の調整等を行った問題については、p. 53 に問題及び解答類型（点字問題用）を示している。

<点字問題における具体的な配慮例>

【通常問題】

1

前田さん 公園のすべり台やジャングルジムは、できてから時間がたっていて、どれも怖い感じがします。そこで、自分たちだけでできるかどうかは気になりますが、明るい色にするために赤色や黄色のペンキで、ぜひぬり直したいと思っています。

中村さん アイデアですね。ペンキをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるということですね。

関さん こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。

中村さん 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて（メモ）をしてみました。

関さん 私は、公園が明るくなるので、ペンキをぬり直すことがよいと考えました。できるかどうかは分からないという問題点については、公園を管理している人や家の人に相談するのよいと思います。

前田さん みなさんのアイデアや（メモ）から、取り組みやすいという理由で、私は

S（話し合いが続く） S

アイデア	○よい点	△問題点
すべり台	○こみがなくなる	△続けることがむずかしい
花植え	○はなやかになる	△世話を続けることがむずかしい
ペンキぬり	△できるかどうかは分からない	

小図-2

関さん 学校の近くの公園は、広くて遊具があり、一年生のころから遊んでいる場所です。私は、今まで使ってきた公園を自分たちできれいにするので、もっとたくさんの人に気持ちよく使ってもらえるようにしたいです。私自身、どうすればよいか考えているのですが、みなさんはどんなアイデアがありますか。

谷原さん 私は、公園に行く、おかしなふくやペットボトルがいつも落ちてくるのが気に入ります。そこで、ゴミを捨てる場所があるように思います。ア「きれい」というのは、ゴミのことでなく、活動する時間のことです。

山下さん 公園のゴミを捨てることは、すぐにできるのでよいと思います。でも、続けることは難しい気がします。私は、この公園には花が少ないので、許可をもらって、もっとたくさん花を植えば、はなやかな感じになると思います。

谷原さん イロハに、山下さんの言うとおり、花を植えることは私たちにできるし、はなやかになり、よいと思います。ただ、こまめに公園へ行って花の水やりなどの世話を続けることも難しいですね。

山下さん その点については、もう少し考えていきたいと思っています。

前田さん 私は、公園の遊具のペンキをぬり直したいと思っています。

中村さん どうして、公園の遊具のペンキをぬり直すことが必要なのですか。

1 関さんの手紙では、地域のためにできることについて話し合うことになりました。関さんのグループでは、学校の近くにある公園をきれいにするについて話し合っています。次は、そのときの「話し合いの様子の一部」です。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの様子の一部】

小図-1

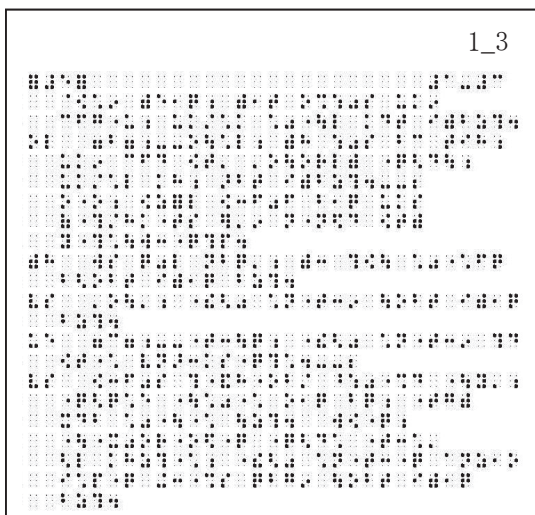
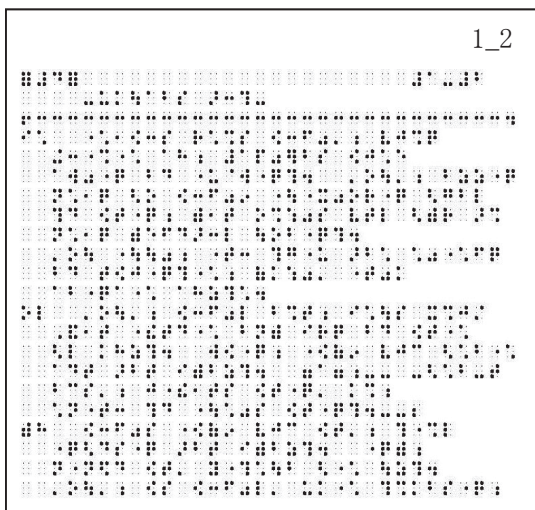
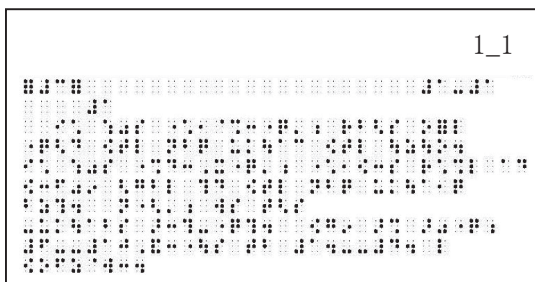
【点字問題】

1

本問では、主に次のような配慮を行った。

- 通常問題では、公園をきれいにするアイデアとして、「遊具のペンキをぬり直すこと」が一例として挙げられている。しかし、点字で学習する児童にとって、ペンキをぬり直すことで公園がきれいになるといった視経験に基づく発言に対する理解は難しい。そのため、児童の学習経験や生活経験等を踏まえて、視経験に関わらない「募金活動」に変更した。

<点字問題（墨点字版）>



<点字問題（活字版）>

点字問題
活字版(併用)
√ 1.1

1
岡さんの学級では、地域のためにできることについて話し合うことにしました。岡さんのグループでは、学校の近くにある公園をきれいにすることについて話し合っています。次は、そのときの「話し合いの様子」です。これをよく読んで、6～10ページの問い 1. ～ 4. に答えましょう。

√ 1.2 「話し合いの様子」

岡 学校の近くの公園は、広くて遊具があり、一年生のころから遊んでいる場所です。私は、今まで使ってきた公園を自分たちできれいにすることで、もっとたくさんの人に気持ちよく使ってもらえるようにしたいです。私自身、どうすればよいか考えているところですが、みなさんはどんなアイデアがありますか。

谷 私は、公園に行くとき、おかしなふくろやペットボトルがいつも落ちていることが気になります。そこで、ごみを拾うきかいがあるとよいと思います。(ア)「きかい」というのは、ロボットのことでなく、活動する時間のことです。

森 公園のごみを拾うことは、すぐにできるのでよいと思います。でも、続けることは難しい気がします。私は、この公園には花が少ないので、許可をもらって、もっとたくさん花を植えれば、はなやかな感じになると思います。

√ 1.3
谷 (イ)確かに、森さんの言うとおり、花を植えることは私たちにもできるし、はなやかになり、よいと思います。ただ、こまめに公園へ行って花の水やりなどの世話を続けることも難しくそうですね。

森 その点については、もう少し考えていきたいと思っています。

日野 私は、募金活動をしたいと思っています。

原 (ウ)どうして、募金活動をする必要があるのですか。

日野 公園のすべり台やジャングルジムは、できてから時間がたっていて、どれも古い感じがします。そこで、自分たちだけでできるかどうかは気になりますが、募金活動で集まったお金で遊具の手入れをしたいと思っています。

1_4

原 (工) なるほど、いいアイデアですね。募金活動で集まった
 お金で道具の手入れをすると、公園がきれいになるということ
 ですね。
 同 こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれ
 いにするためのアイデアですね。
 原 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点
 に分けて「メモ」をしました。

『メモ』

 ごみ拾い
 よい — ごみがなくなる
 問題 — 続けることがむずかしい

 花植え
 よい — はなやかになる
 問題 — 世話を続けることがむずかしい

 募金活動
 よい — 道具の手入れができる
 問題 — できるかどうかは分からない

1_5

原 私は、道具の手入れができるので、募金活動をするのがよ
 いと考えました。できるかどうかは分からないという問題点に
 ついては、公園を管理している人や家の人に相談するとよいと
 思います。
 同 みなさんのアイデアや「メモ」から、取り組みやすいという
 理由で、私は、

♪ 1.4 原 (工) なるほど、いいアイデアですね。募金活動で集まった
 お金で道具の手入れをすると、公園がきれいになるということ
 ですね。
 同 こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれ
 いにするためのアイデアですね。
 原 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点
 に分けて「メモ」をしました。

『メモ』

.....

ごみ拾い

よい — ごみがなくなる

問題 — 続けることがむずかしい

.....

花植え

よい — はなやかになる

問題 — 世話を続けることがむずかしい

.....

♪ 1.5

募金活動

よい — 道具の手入れができる

問題 — できるかどうかは分からない

.....

原 私は、道具の手入れができるので、募金活動をするのがよ
 いと考えました。できるかどうかは分からないという問題点に
 ついては、公園を管理している人や家の人に相談するとよいと
 思います。

同 みなさんのアイデアや「メモ」から、取り組みやすいという
 理由で、私は、

<点字問題において解答類型の変更，調整等を行った問題>

【点字問題】 3 3.

√_{3.10} 3. 島谷さんは，運動委員として続けたい活動を具体的にあげようと思
い，次の(ア)～(ウ)を書きました。(ア)～(ウ)の「 」で示
した言葉を正しい点字表記に書き直しましょう。

(ア) 「たいくかん」のそうじをする。
(イ) 「たいりょくづくり」のカードを作る。
(ウ) じゅんぴ「たいそお」をするようによびかける。

問題番号		解 答 類 型		正答
3	3. (ア)	1	「たいいくかん」と解答しているもの	◎
		2	－ (該当なし)	
		3	－ (該当なし)	
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	
	3. (イ)	1	「たいりょくづくり」と解答しているもの	◎
		2	－ (該当なし)	
		3	－ (該当なし)	
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	
	3. (ウ)	1	「たいそー」と解答しているもの	◎
		99	上記以外の解答	
		0	無解答	

VI 擴大文字問題（拔粹）

拡大文字問題は、通常問題と同様の趣旨・内容で作成している。ただし、弱視児童生徒の見え方に伴う負担等を軽減するため、通常問題で使用しているA4判の用紙をB4判の大きさに拡大するとともに、以下のような配慮を行っている。

- (1) 原則として文字の大きさを22ポイントとし、UDデジタル教科書体とする。
- (2) 十分な字間及び行間等に設定する。
- (3) 必要に応じて、拡大率やレイアウト等を変更する。

<拡大文字問題における具体的な配慮例>

【通常問題】 3三

The diagram illustrates the layout of a problem page with enlarged text and margins. It is divided into three vertical sections, each containing a different problem. The text is larger and more spaced out than in a standard document. The sections are:

- Section 1 (Left):** A problem about a student who is bad at sports. The text is: "運動が苦手な人もウしたしむことができるように、ルールや道具をくふうした、おに遊びやボールゲームを各学級にしようかいいと思います。" The character "ウ" is underlined.
- Section 2 (Middle):** A problem about a student who can't write in kanji. The text is: "次ので、当番の日に水やりをするだけで、南さんのように、みんなのために新たな活動を提案できなかったことを、イはんせいしました。" The character "イ" is underlined.
- Section 3 (Right):** A problem about a student who can't read kanji. The text is: "三 島谷さんは、【文章2】を読み、習っている漢字がひらがなになっていた。部ア、イ、ウを漢字に書き直すことにしました。" The character "部ア" is underlined.

At the bottom of the diagram, it says "小国-21".

3三では、以下のような配慮を行い、次のページのように変更・調整した。

【文章2】の内容を捉えやすくするために枠線囲みを取り、行間を空けて解答欄を傍線部の右横に配置した。また、出題内容を理解しやすくするため、冒頭に補足文を入れた。

※ 次の文は、52ページの――部アをふくむ文と同

南さんは、みんなにそうじ用具の正しい使い方を知ってほ
思いをもち、正しく使うことができている学級の様子を



ア
ろくがして、各学級にしようかいしたそうです。

前田さん 公園のすべり台やジャングルジムは、できてから時間がたっていて、どれも暗い感じがします。そこで、自分たちだけでできるかどうかは気になりますが、明るい感じにするために赤色や黄色のペンキで、せひぬり直したいと思っています。

中村さん なるほど、いいアイデアですね。ペンキをぬり直して明るくすると、公園がきれいになるということですね。

岡さん こうして、みなさんの話を聞いてみると、どれも公園をきれいにするためのアイデアですね。

中村さん 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて〈メモ〉してみました。

私は、公園が明るくなるので、ペンキをぬり直すことがよいと考えました。できるかどうかは分からないという問題点については、公園を管理している人や家の人に相談するとよいと思います。

岡さん みなさんのアイデアや〈メモ〉から、取り組みやすいという理由で、私は、

〽 (話し合いが続く) 〽

アイデア	〇よい点	△問題点
ごみ拾い	〇ごみがなくなる	△続けることがむずかしい
花植え	〇はなやかになる	△世話を続けることがむずかしい
ペンキぬり	〇明るくなる	△できるかどうかは分からない

小国-2

1では、以下のような配慮を行い、次のページのように変更・調整した。

通常問題では、【話し合いの様子の一部】と〈メモ〉を同じページ内に配置しているが、拡大文字問題では、それぞれの内容を捉えやすいよう、〈メモ〉を別ページに割り付け、〈メモ〉の文字の配置を変更した。

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: top; padding: 5px;">ペンキぬり</td> <td style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: top; padding: 5px;">花植え</td> <td style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: top; padding: 5px;">ごみ拾い</td> <td style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: top; padding: 5px;">アイデア</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> ○ 明るくなる △ できるかどうかは分からない </td> <td style="padding: 5px;"> ○ はなやかになる △ 世話を続けることがむずかしい </td> <td style="padding: 5px;"> ○ ごみがなくなる △ 続けることがむずかしい </td> <td style="padding: 5px;"> ○ よい点 △ 問題点 </td> </tr> </table>	ペンキぬり	花植え	ごみ拾い	アイデア	○ 明るくなる △ できるかどうかは分からない	○ はなやかになる △ 世話を続けることがむずかしい	○ ごみがなくなる △ 続けることがむずかしい	○ よい点 △ 問題点	<p style="text-align: center;">〈メモ〉</p> <p>中村さん 今までの話し合いで出たアイデアについて、よい点と問題点に分けて〈メモ〉をしてみました。</p> <p>私は、公園が明るくなるので、ペンキをぬり直すことがよいと考えました。できるかどうかは分からないという問題点については、公園を管理している人や家の人に相談するとよいと思います。</p>
ペンキぬり	花植え	ごみ拾い	アイデア						
○ 明るくなる △ できるかどうかは分からない	○ はなやかになる △ 世話を続けることがむずかしい	○ ごみがなくなる △ 続けることがむずかしい	○ よい点 △ 問題点						

小国-9

